
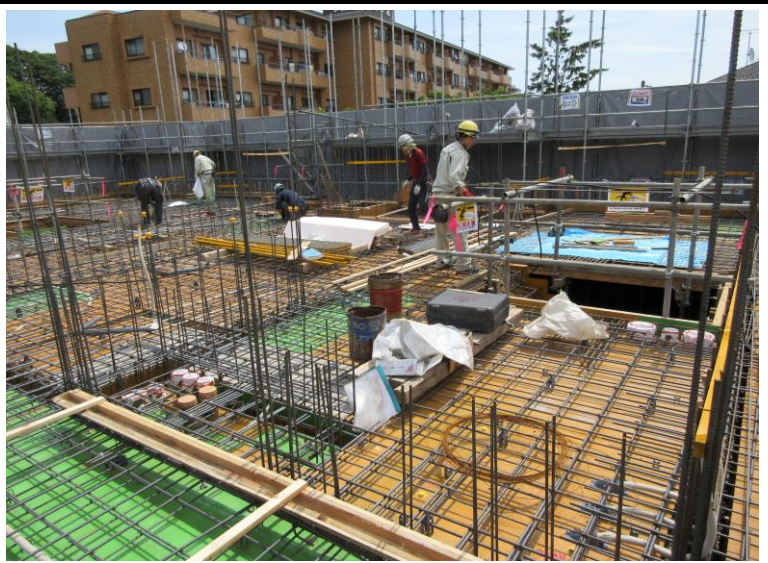


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	1
場所	敷地
部位	全景
	



令和5年6月1日	
NO	2
場所	CD棟
部位	3階床スラブ面
<p>CD棟（C棟）の3階床スラブ面などの配筋組施工状況。</p>	
	

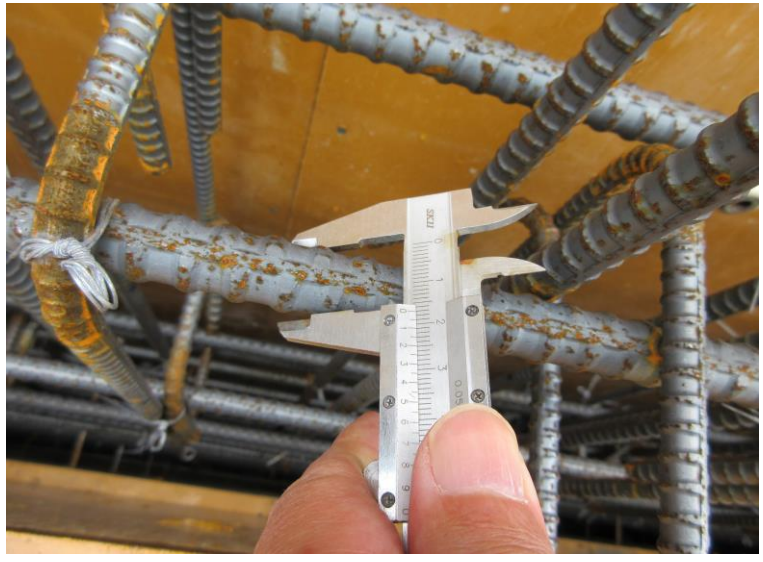


令和5年6月1日	
NO	3
場所	CD棟
部位	3階床スラブ面
<p>CD棟（D棟）の3階床スラブ面などの配筋組施工状況。</p>	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	4
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2 - D16)	



令和5年6月1日	
NO	5
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (腹筋 : 2 - D13)	

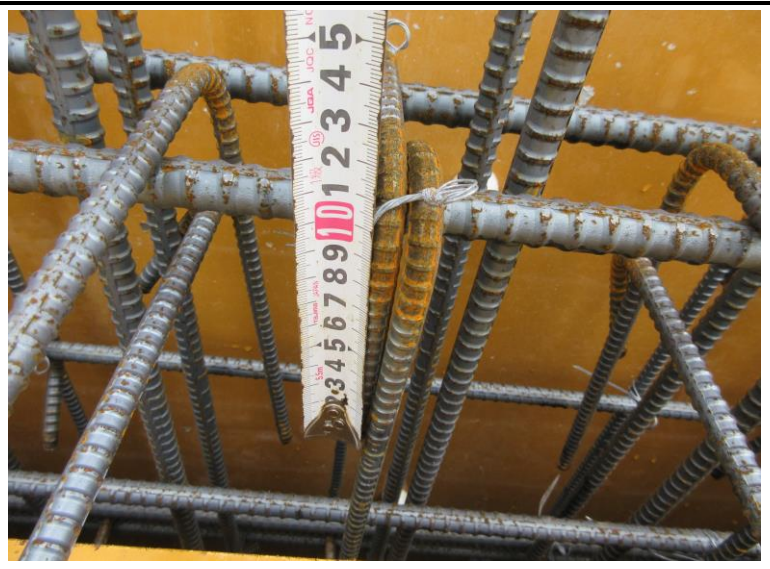


令和5年6月1日	
NO	6
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@200mm)	

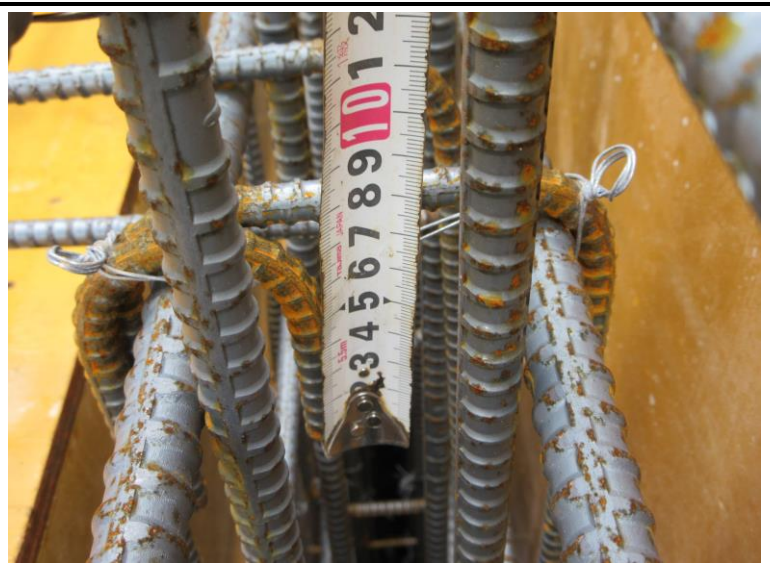


現況検査により認められる状況の記録


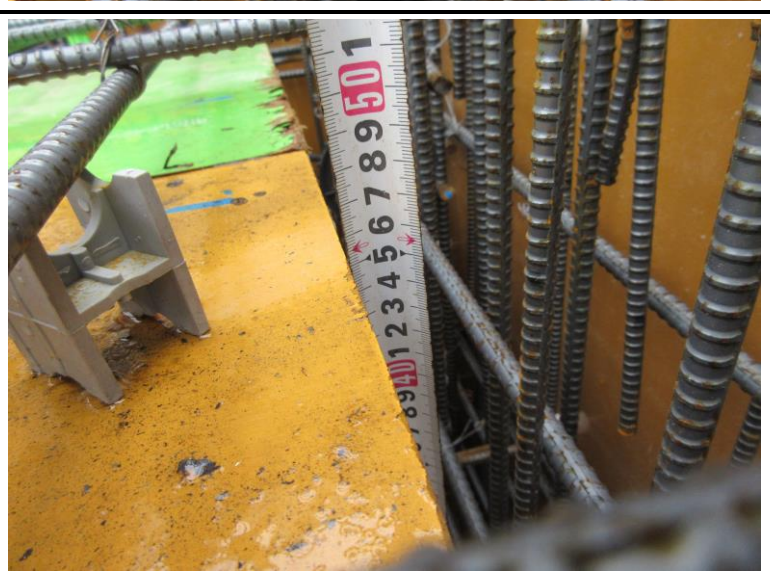
令和5年6月1日	
NO	7
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
同上。せん断補強筋フック部の余長 (90° フック : $D10 \times 8d = 80\text{mm}$ 以上) が確保されていることを確認。	


令和5年6月1日	
NO	8
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
同上。せん断補強筋フック部の余長 (180° フック : $D10 \times 4d = 40\text{mm}$ 以上) が確保されていることを確認。	

令和5年6月1日	
NO	9
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
梁成が計画通り (600mm) であることを確認。(3階床面の型枠材まで450mm + スラブ厚150mm)	

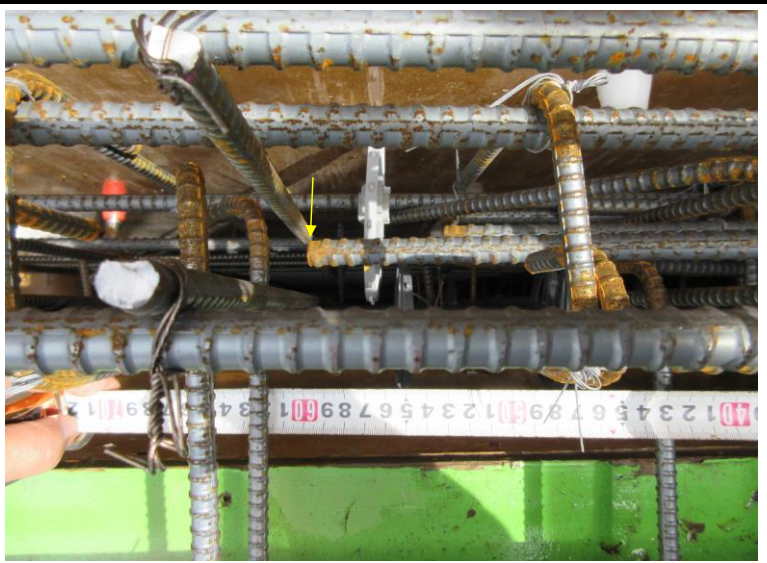



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	10
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
<p>梁幅が計画 (施工図) 通り (180mm+20mm+20mm) であることを確認。また、梁側面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。</p>	
	



令和5年6月1日	
NO	11
場所	C X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
<p>C Y 6 通り (G 0 梁) への定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。</p>	
	



令和5年6月1日	
NO	12
場所	C Y 6 通り
部位	3階床梁 (G 0)
<p>梁側面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。</p>	
	

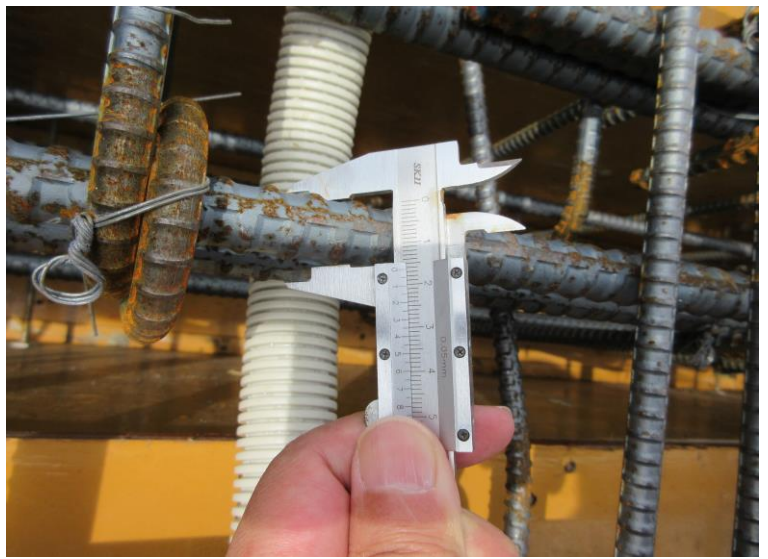


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	13
場所	CY5通り
部位	3階床梁 (G1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋: 2/2 - D16)	



令和5年6月1日	
NO	14
場所	CY5通り
部位	3階床梁 (G1)
同上。	



令和5年6月1日	
NO	15
場所	CY5通り
部位	3階床梁 (G1)
同上。	

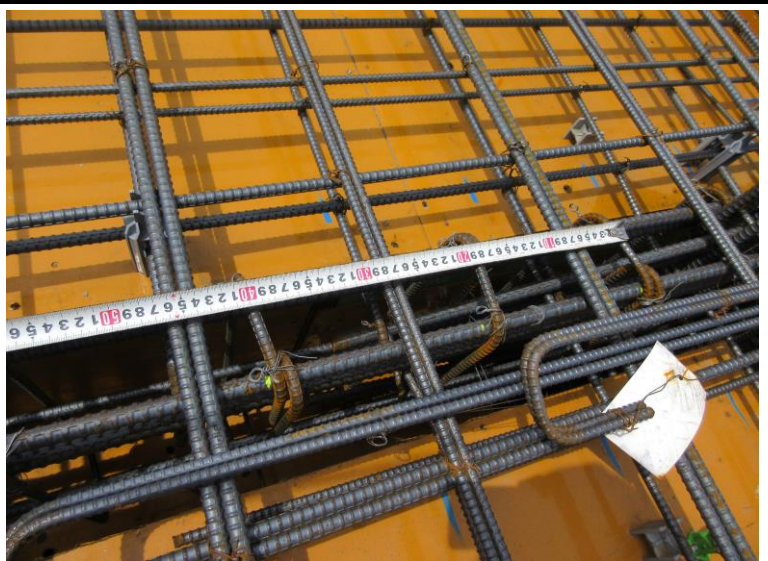


現況検査により認められる状況の記録

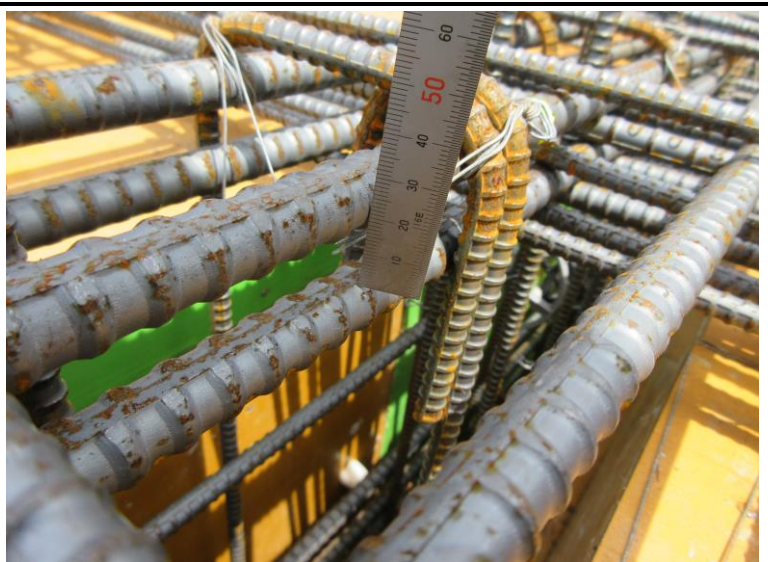
令和5年6月1日	
NO	16
場所	CY5通り
部位	3階床梁 (G1)
梁下面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	



令和5年6月1日	
NO	17
場所	CY5通り
部位	3階床梁 (G1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@200mm)	

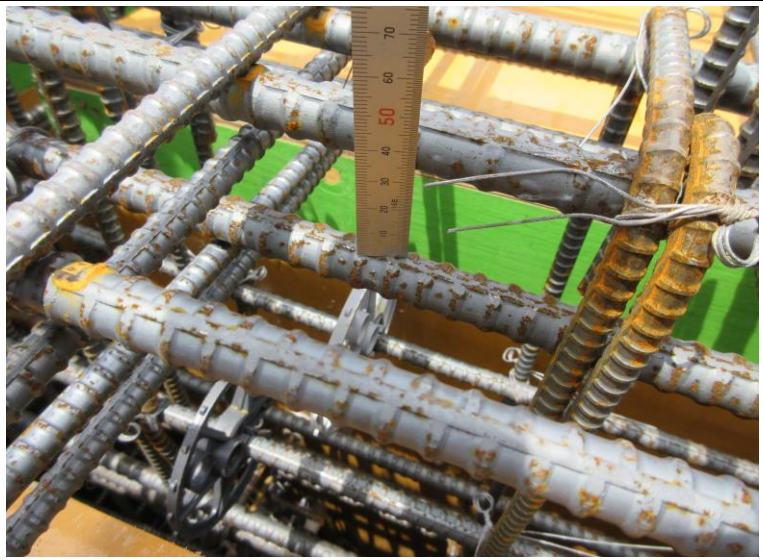


令和5年6月1日	
NO	18
場所	CX2通り
部位	3階床梁 (G0)
CX2通りG1梁の上端主筋の一部に於いて、1段目と2段目も主筋間の空気が25mm以下であることを指摘。	

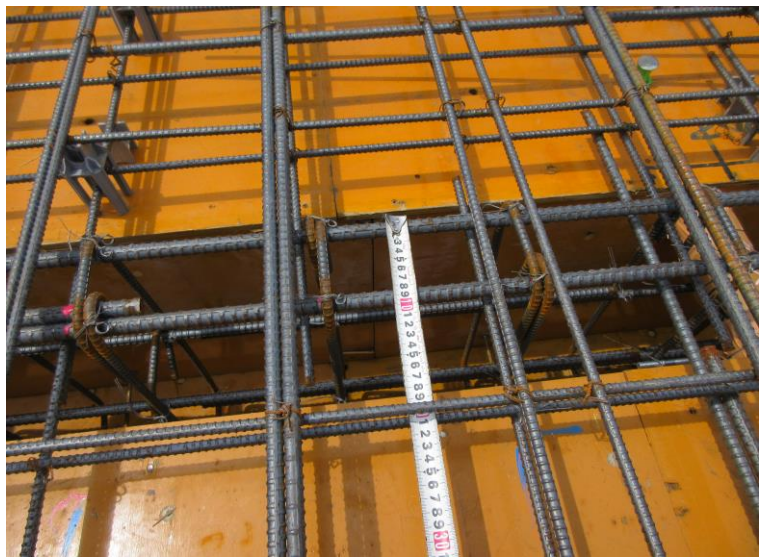


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	19
場所	C X 2 通り
部位	3階床梁 (G 0)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	



令和5年6月1日	
NO	20
場所	C Y 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2 - D16)	

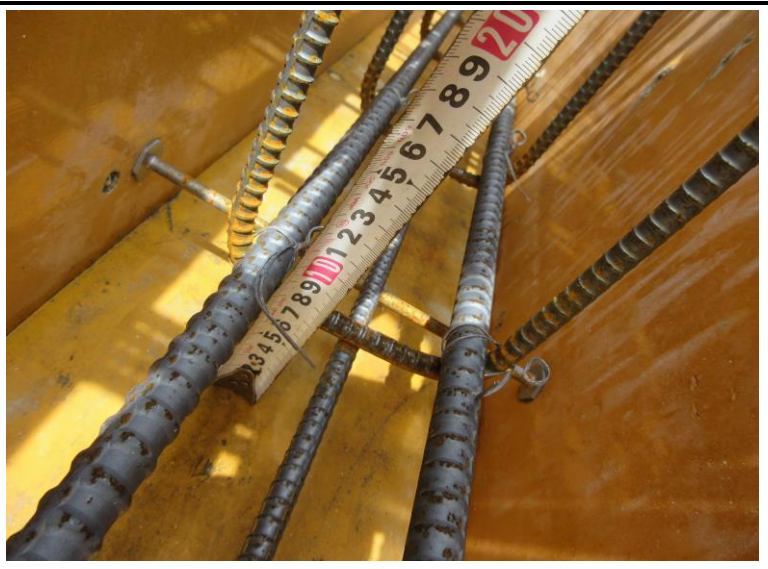


令和5年6月1日	
NO	21
場所	C Y 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
同上。	



現況検査により認められる状況の記録

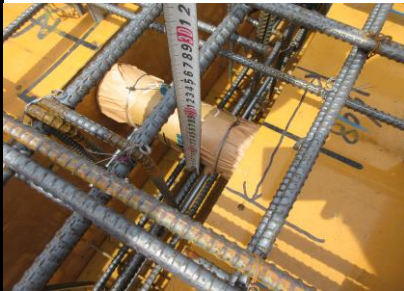
令和5年6月1日	
NO	22
場所	CY4通り
部位	3階床梁 (G0)
同上。また、梁下面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	



令和5年6月1日	
NO	23
場所	CY4通り
部位	3階床梁 (G0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@200mm)	



令和5年6月1日	
NO	24
場所	CY4通り
部位	3階床梁 (G0)
配管スリーブ廻りには、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	

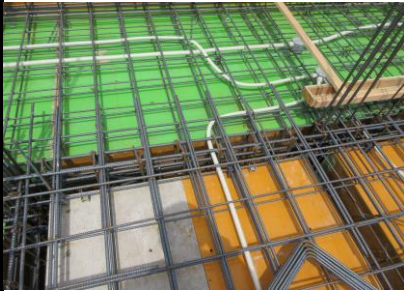


現況検査により認められる状況の記録

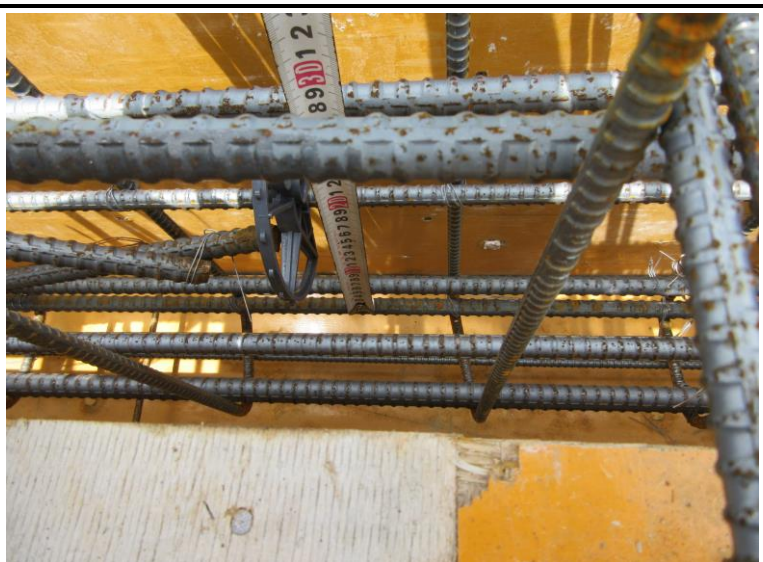
令和5年6月1日	
NO	25
場所	C Y 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
上端主筋の重ね継手長さ (L1 : D16×40=640mm) が確保されていることを確認。	



令和5年6月1日	
NO	26
場所	C X 1 通り
部位	3階床梁 (G 1)
CX1通りG1梁の下端主筋の一部に於いて、2段目の主筋が結束不良により落ち込んでいることを指摘。	

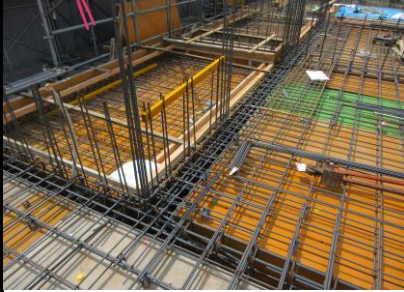


令和5年6月1日	
NO	27
場所	C X 1 通り
部位	3階床梁 (G 1)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月1日	
NO	28
場所	C X 3 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2/2 - D16)	



令和5年6月1日	
NO	29
場所	C X 3 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	



令和5年6月1日	
NO	30
場所	C X 3 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

